

**2015年度地域社会・多文化委員会研修のご案内**

景気の低迷が長引くなか、子どもの貧困率も過去最悪を更新するなど貧困問題はますます深刻さを増し、身近な課題となっています。

こうした状況を背景に、今年4月から生活困窮者自立支援法が施行されています。この制度が有効に機能するためには官民協働の体制づくりが欠かせません。

また、多様性・個別性の高い課題であるため、制度では十分に対応できない部分に対しては、民間が主体となってその力を活かした取組みが一層求められてくることとなります。

今後の生活困窮者対策、また市民・NPO・行政などがどのような役割を果たすべきか、自分たちに何ができるのかなどについて考えたいと思います。

**若者の自立支援から考える生活困窮者対策のあり方**

**～困難を有する子ども、家族の支援の現場から～**

**日 時：**　2015年11月14日（土）　13：30～16：30

**講　　　師：**　特定非営利活動法人NPOスチューデント・サポート・フェイス

　　　　　　　谷口 仁史　氏

佐賀県子ども・若者総合相談センター長、さが若者サポートステーション総括コーディネーター、社会保障審議会臨時委員（厚生労働省）、 雇用戦略対話ワーキンググループ（内閣府）、 「子ども・若者育成支援推進点検・評価会議」構成員（内閣府）、 佐賀県職業能力開発審議会委員（佐賀県雇用労働課）、 高校中退者等アウトリーチ・ワーキンググループ委員（厚生労働省・日本生産性本部）など

**会 場：** クローバープラザ　5階　502研修室

**参　加　費：** 県内会員　1,500円　　県外会員　2,000円　　非会員　3,000円

※県外会員とは他県社会福祉士会会員のことです。

**定　　　員：** 30名　※但し、定員になり次第締め切ります。

**締　　　切：** 2015年11月6日（金）

**申込方法：** 「研修会参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたはメールで

[](http://www.google.co.jp/url?sa=i&rct=j&q=&esrc=s&source=images&cd=&cad=rja&uact=8&ved=0CAcQjRw&url=http://nubowty.naganoblog.jp/d2012-09.html&ei=FByIVL7VDYS8mgXgg4DQDw&bvm=bv.81456516,d.dGY&psig=AFQjCNEyvwbPEfUXZWyRWufO1WB5xqZ79g&ust=1418292589268822)福岡県社会福祉士会事務局までお申し込み下さい。

**単　　　位：** 旧生涯研修制度　共通研修課程　3単位

　　　　　　 新生涯研修制度　生涯研修制度独自の研修 3時間

**【問い合わせ先】**

**公益社団法人 福岡県社会福祉士会　事務局**

**〒812-0011　福岡市博多区博多駅前3-9-12**

**アイビーコートⅢビル5Ｆ**

**TEL:092-483-2944　FAX:092-483-3037**